

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

NO.
39

平成23年10月号

平成23年(2011年)9月20日
〒709-4234 美作市江見280
TEL.0868-75-2622
FAX.0868-75-7081

社協です!

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

夏のボランティア体験事業 事後研修会を開催



夏のボランティア体験事業事後研修会でグループ討議を行う参加者 <勝央町総合保健福祉センター>
(P7に体験者の発表を抜粋)

社協だよりは、皆様からお寄せ頂いた社協会費・寄附金の一部を使って発行しています。



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします。

共同募金について

赤い羽根共同募金運動が始まり、今年で65回目を迎えます。

赤い羽根共同募金運動は、毎年定められた期間（10月1日から12月31日まで）にすべての都道府県で行われるものです。

また、長年親しまれている「赤い羽根」を初めて使ったのは、第2回（昭和23年）の運動からで、アメリカ力で水鳥の羽を赤く染めて使っていたことにヒントを得て使われ、その後は共同募金の運動のシンボルとして使われるようになりました。

いざという時、私たちが助けてくれる活動

全国各地の都道府県共同募金会では、国内の大規模災害の発生に備えて、赤い羽根共

同募金の一部を「災害準備金」として積み立てています。

この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援（ボランティアアセンタールの運営・支援）など、被災地を応援するために使われます。

共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」

皆様からお寄せいただいた募金は、美作市共同募金委員会より岡山県共同募金会に全額送金し、翌年度、募金額の約50%が美作市社会福祉協議会に配分され、美作市の地域福祉活動（小地域福祉活動、高齢者・障がい者、子育て支援等の福祉事業、福祉教育の推進、ボランティア育成や支援等）として活用させていただいております。

共同募金は、少しでも自分の町を良くしようという思いを具体的な活動やモノにつな

今年、支えあうことの大切さを知った。



赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの、地域の福祉活動を支援する募金です。災害時には、「災害ボランティアアセンタール」の設置や運営など、被災地支援にも役立っています。

赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日 赤い羽根 www.akaihane.or.jp



※日本大震災では、赤い羽根のもとにたくさんの義援金が集まりました。ご協力ありがとうございました。



げていく「じぶんの町を良くするしくみ」です。どうか、本年度も募金の目的をご理解いただき、市民の皆様温かいご協力をお願いいたします。

平成22年度共同募金実績額
4,673,361円

平成23年度共同募金目標額
5,300,000円

お知らせ 講座開催のご案内

かんたんなレクリエーション講座

レクリエーションを楽しく学びながら、ふれあい・いきいきサロン等の地域活動に役立ててみませんか？ 皆さんのご参加をお待ちしています。

	日時	時間	内容	場所
1回目	10月25日(火)	13:30~15:00	笑顔がはじけるレクリエーション 初対面でもすぐに仲良くなれる、ふれあいレクリエーション	(五輪坊隣り) 武蔵の里 交流館ホール 美作市宮本
2回目	11月8日(火)	13:30~15:00	楽しい脳トレ・レクリエーション 体を動かしながら楽しく脳のトレーニング、折り紙などで頭の体操	
3回目	11月22日(火)	13:30~15:00	笑いヨガ 体力に合わせて誰でも無理なくできる「笑う健康法」	世代交流多目的ホール 美作市社会福祉協議会 美作支所 美作市北山
4回目	11月29日(火)	13:30~15:00	楽しく歌って健康体操 皆で歌に合わせて指や手、体を動かそう	

■ 講師 直原 一美 氏 (レクリエーションコーディネーター・笑いヨガティーチャー)

- 対象者
- ①レクリエーションをサロン活動や様々な地域活動、ボランティア活動に利用したい方
 - ②レクリエーションに興味のある方
 - ③原則として3回以上受講できる方
- *全講座出席者には修了証を発行します

■ 定員 30人程度 (*全講座参加できる方から、先着順)

■ 参加費 無料 *動きやすい服装で、毎回タオルと飲み物(水が一番良い)を持参してください。

■ 受付期間 平成23年9月20日(火)~平成23年10月14日(金)

■ 申し込み 下記問い合わせ先へ電話にてお申し込みください(名前、住所、電話番号)

■ 問い合わせ先 美作市社会福祉協議会 本所(美作市江見280) TEL 0868-75-2622



要約筆記入門講座

要約筆記とは、耳の聞こえにくい方のために、話の内容をその場で文字にして伝える筆記通訳のことです。要約筆記は、病院、各種講演会、会議など様々な場面で活用され、聴覚障がいのある方にとって非常に心強い存在です。聴覚障がいのある方たちが抱える問題を理解し、要約筆記の方法を学び、ボランティア活動を始めてみませんか？

■ 期 日 全3回 いずれも午前10時~午前12時

○第1回 11月5日(出)

○第2回 11月12日(出)

○第3回 11月19日(出)

■ 場 所 大原コミュニティー (美作市古町 美作市立大原病院前)

■ 講 師 岡山要約筆記クラブ 美作要約筆記サークル

■ 定 員 20名 ■ 受講料 1,500円 (テキスト代含む)

■ 受付期間 平成23年9月20日(火)~平成23年10月20日(休)

■ 申し込み 下記問い合わせ先へ電話にてお申し込みください(名前、住所、電話番号)

■ 問い合わせ先 美作市社会福祉協議会 本所(美作市江見280) TEL 0868-75-2622



支所だより

勝田支所

高齢者、園児と交流でにっこり！

8月4日(木)、やまゆり苑で、勝田ひまわり園の園児と東谷上地区高齢者との交流会が開催されました。

まず『らくじゃあ体操』で体をほぐし、交流会が始まり、園児による合奏やダンスの披露に皆さん見入っていました。



『一本橋こちょこちょ』を楽しむ園児と高齢者

その後、園児と高齢者とでペアになり、歌に合わせてスキップを楽しく『一本橋こちょこちょ』をし、笑い声で盛り上がり、また、園児に肩たたきをしてもらい、皆さんともうれしそうに過ごされていました。

参加された高齢者の方は、「普段は小さい子供たちと関わる機会がないので、今日は幸せな時間が過ごせた」と話してくれました。

大原支所

大野地区社協役員でそば打ち体験

8月28日(日)、大野コミュニティにて大野地区社協役員が、春名泉氏(同地区社協副会長) 指導の下、そば打ち体験をしました。

そば粉を練り、麺棒で薄くなるまで伸ばし、包丁で切る作業は簡単そうに見えて難しい、奥の深いものでした。

長さが揃っていないかったり、きし麺のようなそばも交じったりしていましたが、さすがに打ちたてのそばの味は格別で「最初にしては上出来！」と全員で試食をしました。

今後は大野各地区で開催されるサロンの料理教室でも実施する予定です。



春名さんによる実演指導



春名さん作 きれいにそろった麺 のどごしが違います



太麺と細麺ミックス一丁上がり! (受講生作)

東栗倉支所

サロン紹介「川東サロン」「びじろ山」

川東サロン「びじろ山」は、年10回の開催を計画されています。地域の子供から高齢者まで参加できる世代交流会も取り入れ、誰もが気軽に集える場になるよう、工夫されています。

サロンの「びじろ山」は、昔から親しみのある地元の名産「びじろ山」から命名しているそうです。

8月23日(火)は、体操指導員の景山さんによる簡単な体操と室内ベタンの指導があり、うまくできていても失敗しても、笑いの絶えないひとときを、楽しく過ごしておられました。

サロン紹介 東青野サロン 「あかがね会」

東青野サロン「あかがね会」は、毎月1回定期的に開催されています。

8月24日(水)のサロンは、大原保健センターの菅原栄養士を招いて、美作市協働のまちづくり出前講座「健康は食生活から」の講演と夏野菜を使った調理実習が行われました。

調理実習では、菅原栄養士から、普段よく使う食材を、ちよっとひと工夫した美味しい食べ方を教えてもらい、皆さんでできることを手分けして楽しく調理されていました。



栄養士の説明を聴いています



室内ベタンクに挑戦

社協だより 広告募集のご案内

美作市社会福祉協議会では、10月20日発行の社協だよりから、新たな自主財源確保のために広報紙の紙面に民間企業等の有料広告を掲載することにしました。以下の内容で広告を募集します。ご協力をお願いいたします。

【募集内容】

広報紙の仕様	種類	社協だより「はい! 社協です!」
	規格	A4版、1色刷り、8ページ
	発行部数	13,500部
	発行形態	毎月20日発行
募集期間	掲載希望月の前月20日まで	
掲載枠数	4枠以内(1企業2枠まで)	
掲載料	1枠 1月10,000円 2枠 1月20,000円 (ただし、社協会費特別会員10%減額)	
広告規格	1枠 74mm×87mm 2枠 74mm×174mm	
掲載場所	表紙・裏表紙以外の下段	

- 【申込】
1. 掲載希望月の前月20日までに美作市社会福祉協議会各支所に備付の申請書に必要事項を記入の上、広告原稿がすでにある場合は広告原稿(データ)を、また、広告原稿がない場合には、広告イメージを記載したもの及びその内容を説明したものを添えてお申し込みください。
 2. 審査後、広告掲載の可否について通知を送付します。掲載決定通知が届いた方は、指定の期日までに掲載料を納入してください。期日までに納入がない場合は掲載できませんのでご注意ください。

〈お問い合わせ先〉 美作市社会福祉協議会 総務課まで ☎0868-75-2622

3団体で市社協の事業説明会を開催

地域福祉をテーマに 6会場270人が参加

美作市社会福祉協議会は、6月から8月にかけて民生・愛育・栄養委員の福祉3団体に働きかけ、地域福祉をテーマに説明会を実施しました。

説明会では、市社協の概要や地域福祉について、また地域福祉活動を推進する基礎組織である地区社協についての説明を行いました。説明会での主な質疑応答は次のとおりです。

(説明会日程は文末に記載)

Q なぜ、この時期に社協からの説明会なのか。

A 社協や地区社協についてまだまだご理解をいただけていないとの認識の中、社協の説明責任として、まずは地域福祉を共通課題とする民生・愛育・栄養委員の皆さんとの説明会をお願いした。

Q 市社協がめざす地域福祉とはどのようなものか。

A 地域福祉とは、地域で支えたり支えられたりする

しくみづくりである。そのしくみづくりを行うために地区社協を組織し、地区社協活動の中でこの地域福祉の実現を図ろうという流れをめざしている。

Q 社協の実施する事業とはどのようなものか。

A 4部門があり、①法人運営部門は、事業や組織管理を行うもので理事会や評議員会の運営も含まれる。②地域福祉活動推進部門は、最も社協らしい事業部門で、地区社協活動やふれあいサロン活動を行う部

門。③福祉サービス利用支援部門は、福祉サービスの利用支援や日常の金銭管理等のサービス部門。④在宅サービス福祉部門は、介護保険事業等で在宅サービス実施部門。

Q 地区社協の組織実態は。

A 現在、市内に48の地区社協があり、勝田地域20地区、

大原地域4地区、東栗倉地域1地区、美作地域7地区、作東地域8地区、英田地域8地区となっている。主に自治振興協議会単位。

Q 地区社協を運営する構成メンバーは、どのようになっているのか。



民生・児童委員協議会研修会で社協概要等を説明する山下事務局長<湯郷地域交流センター>

A 自治会役員30地区、福祉委員28地区、愛育委員22地区、民生委員21地区、栄養委員21地区等となっており、愛育・栄養・民生委員の関わりがポイントと考えている。

Q 地区社協の活動事例は。

説明会日程

- ◆民生・児童委員協議会役員会（7人）
平成23年6月17日(金) 世代交流多目的ホール
- ◆民生・児童委員協議会協議員会（26人）
平成23年6月27日(月) 美作保健センター
- ◆愛育委員会美作支部会議（69人）
平成23年7月8日(金) 美作保健センター
- ◆愛育委員会支部長会議（10人）
平成23年8月3日(水) 勝田総合支所
- ◆栄養委員会研修会（73人）
平成23年8月17日(水) 美作保健センター
- ◆民生・児童委員協議会研修会（85人）
平成23年8月30日(火) 湯郷地域交流センター

Q ふれあいサロンが多くの地域で実施されている。

A ふれあいサロン182集落、世代交流事業15地区、見守り活動16地区、友愛訪問11地区、健康づくり15地区、配食サービス3地区、調理実習7地区、広報紙発行4地区等となっています。

が、その内容は。

A 地域の高齢者が、歩いて行ける施設へ気軽に集まり、体操で身体を動かしたり、ゲームで笑ったり、時にはみんなで会食をしたりして、楽しい時間を過ごすことにより、閉じこもりや介護予防につながる。

夏のボランティア体験事業

事後研修会を開催

8月27日(土)、勝央町総合保健福祉センターで事後研修会を開催し、受け入れ施設側から本年度の事業の感想や意見を聞いた後、参加した中・高生がグループに分かれ、それぞれの体験談や感想などを話し合いました。

発表者の体験を抜粋しています。



美作中学校
角南柚香里さん

私が「むぎの会」へ参加してみると、会員の方は優しく、話しやすい方たちばかりでした。障がい者に対しての一番のバリアフリーは、障がいを正しく知ることだと言われていますが、今までピンときませんでした。しかし、「むぎの会」に参加してみて、少しだけ理解できました。それが、障がいに対して私たちが持っている偏見がなくなれば、障がい者が過ごしやすい社会になると思います。

私は、今回「むぎの会」作業所で、ボランティアとして活動ができて良かったと思います。また、来年もボランティアをしてみたいです。



作東中学校
井口篤志くん

このボランティア体験を通して僕が学んだことは、「自分が相手の気持ちを考え、行動していく」です。どう表現すれば相手に伝わるのか等、相手の立場に立って考えてみる。このことが一番学んだことであり、これからの課題としていきたいです。

色々な人と関わりを持つことができ、とても良い経験ができました。この経験が次へと活かしていけるようにこれからも努力していきたいです。

多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただき
誠にありがとうございました。



香典返し (敬称略)

真加部 有元靖太郎 様
(亡) 光子 様
宗 掛 江見 正樹 様
(亡) 新免 秀男 様
東谷上 岸本 巖 様
(亡) トシコ 様
古 町 室屋 智子 様
(亡) 永幡 観世 様
古 町 河野 親昌 様
(亡) 永幡 観世 様
今 岡 福田 孝広 様
(亡) 千里 様
下 町 岩田 泰美 様
(亡) 貴美子 様
東吉田 春名 誠 様
(亡) 静 男 様
和 田 鷹取 貞次 様
(亡) すへ子 様
北 山 岡田 紳介 様
(亡) 芳子 様
豊国原 野亀 芳雄 様
(亡) 昇 様
檀原上 難波 宏淳 様
(亡) 省二 様

檀原上 山本 典明 様
(亡) 平八 様
平 福 渡邊 晃 様
(亡) 美 恵 様
安 蘇 清水 寿夫 様
(亡) 春江 様
湯 郷 内田 純夫 様
(亡) 琢雄 様
湯 郷 尾高 教由 様
(亡) 三三枝 様
川 北 本教寺 様
房常 典章 様
(亡) 愛子 様
日 指 大田 美嘉 様
(亡) 榮 恵 様
土 居 村井 義博 様
(亡) 正 男 様
土 居 尾崎 孝二 様
(亡) とみよ 様
山 城 新田 敏雄 様
(亡) さち子 様
福 本 坪内 啓 様
(亡) 益 江 様
福 本 遠藤 忠茂 様
(亡) 勝 江 様
津山市 中谷 弘 様
(亡) 幸子 様

神戸市 赤堀 巖 様
(亡) 好子 様
茅ヶ崎市 名部 秀樹 様
(亡) 尚 司 様

見舞い返し

宗 掛 笠木たね子 様
真 殿 山本 仁子 様
東谷上 菅原 宏 様
後 山 明石あや子 様
東青野 新免ひさゑ 様
太 田 神浦 忠 様

一般寄付

中 尾
M A Kチャリティー実行委員会
代 表 浅浦 豊一 様
豆 田 (株)レイテック 様

(訂正とお詫び)

平成23年8月20日発行の社協だより「はい！社協です！No.38号」に、以下の誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。

「多額のご芳志」
香典返しの3段8行目

〔誤〕湯郷 梶原 吉美 様
〔正〕湯郷 梶原 吉英 様

編集後記

暑かった今夏も一雨ごとに秋を感じさせる季節となり、今、農家では収穫の最中である。市社協は初めての試みとしてこの夏6会場で、福祉3団体の皆さんと「社協・地区社協・地域福祉活動」をテーマに説明会を開催した。説明会では、参加者の民生・愛育・栄養委員の皆さんから多くのご意見やご質問をいただき、地域で共に福祉を進めたいと社協にとって実りある会となった。社協も新しい記事をリアルタイムにお届けしようと、本号から社協だよりを毎月発行することとした。また、自主財源確保のため有料広告の募集を本号で行い、次号から有料広告の掲載を行うこととしたので、市内事業者の皆さんのご協力を切に願います。

新規事業への挑戦は、常に失敗を恐れることなく果敢に取り組み、その結果を待ちたい。



美作市戦没者追悼式開催のお知らせ

先の大戦をはじめとする戦禍により犠牲となられた戦没者の皆様を追悼し、平和への誓いを新たとする「美作市戦没者追悼式」を美作市・美作市社会福祉協議会・美作市遺族会合同により開催いたします。

日 時 平成23年10月29日(土) 午前10時 **開式**
場 所 「美作文化センター」 美作市湯郷

詳しくは、美作市社会福祉協議会各支所へお問い合わせください。

〈編集・発行〉社会福祉法人
美作市社会福祉協議会

本所・作東支所 TEL(0868)75-2622
勝田支所 TEL(0868)77-2900
大原支所 TEL(0868)78-0509
東粟倉支所 TEL(0868)78-2800
美作支所 TEL(0868)72-3677
英田支所 TEL(0868)74-2488